

「1 次関数の求め方」

【目標問題】次の直線の式を求めなさい。

- (1) 点(2, 3)を通り傾き-2の直線
- (2) 直線 $y = \frac{1}{2}x - 2$ に平行で、点(-4, 1)を通る直線
- (3) 点(3, -1)を通り、直線 $y = -2x + 1$ とy軸上で交わる直線
- (4) 2点(1, 2)と(-2, 14)を通る直線

+++++

【復習】

1次関数の式は、 $y = ax + b$ 。ではこのaは何のことか。____、____
続いてbは？ _____、_____

【ポイント①】

- 直線の式を求める場合は最初に、 $y = ax + b$ をまず書け！
- 次に傾きや変化の割合が分かっているならば、それをaに代入、
切片やグラフとy軸との交点分かっているならば、それをbに代入だ！
- その式に、通る点の座標を代入して、aもしくはbの値を求めよう！

(練習)

- (1) 点(-3, 4)を通り、傾き3の直線。
- (2) 点(4, -5)を通り、切片が3の直線。

【ポイント②】

2つの直線が平行ということは、()が等しい。すなわち、aの値が等しい！

(練習)

直線 $y = -3x + 1$ に平行で、点(2, 5)を通る直線。

【ポイント③】

2点を通る場合にはその2点のX, Y座標をそれぞれ代入し、連立方程式で解く。

(練習) 2点(1, 2)と(5, 14)を通る直線。

(追加練習問題) 新中学問題集 P62・P63・P64